

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲二丁目3番1号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載する http://www.ferrotec.co.jp/
上場証券取引所	株式会社大阪証券取引所 ジャスダック市場

第32期 第2四半期決算報告

BUSINESS REPORT

平成23年4月1日～平成23年9月30日

証券コード：6890



FerroTec

株式会社 フェローテック

〒104-0031 東京都中央区京橋1-4-14
TEL 03-3281-8808 FAX 03-3281-8848
URL <http://www.ferrotec.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用しています。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

FerroTec
株式会社 フェローテック



環境・新エネルギー分野に経営資源を集中し、“第2の創業”に挑みます。

株主のみなさまには、平素より当社グループに格別のご支援をたまわり、誠にありがとうございます。ここに当第2四半期の取り組みに対するご報告をさせていただきますとともに、今後の飛躍にお力添えくださいますようお願いよりお願い申し上げます。

代表取締役社長 **山村 章**

上半期の状況と成果

当上半期の連結売上高は357億37百万円(前年同期比50.4%増)、連結営業利益は35億64百万円(同58.9%増)、連結経常利益は31億38百万円(同65.8%増)となりました。これらの結果、連結四半期純利益は19億68百万円(同46.3%増)とほぼ計画に沿った成果を上げることができました。

装置関連事業においては、半導体・LED製造装置や有機ELパネルなどのFPD製造装置向け真空シールと半導体製造プロセスに使われる石英製品やセラミックス製品の材料品の売上が順調に推移しました。太陽電池関連事業においては、シリコン結晶製造装置の出荷に一部出荷延期が発生しましたが、消耗品である石英坩堝は順調に推移しまし

た。また、電子デバイス事業においては、主力の自動車温調シート向けサーモモジュールの売上高が、ほぼ計画どおりとなりました。

3カ年の中期経営計画を始動

当社グループは、昨年創業30周年を迎えるとともに、本年度からの3年間で「第2の創業」と位置づけ、太陽電池関連事業および装置関連事業のLED関連製品を成長ドライバーとした、中期経営計画「Challenge1000」を策定し、さらなる高みに向けて経営資源を集中する決意です。

これまでの31年を振り返ると、幾多の試練はあったものの、おおむね順調な成長を持続できたと自負しています。ただ、私たちはこの現状に100%満足し

ているわけではありません。

「Challenge1000」では、売上高1,000億円、売上高営業利益率10~12%をターゲットとしております。こうした目標を実現するため、本年9月に新たに中国・寧夏銀川市に石英坩堝、太陽電池用シリコンの新工場を稼働しました。

今後の課題に向けて

フェローテックは、これまで中核事業と位置付けてきたエレクトロニクス産業向けに加えて、環境・新エネルギー分野に経営資源を投入します。

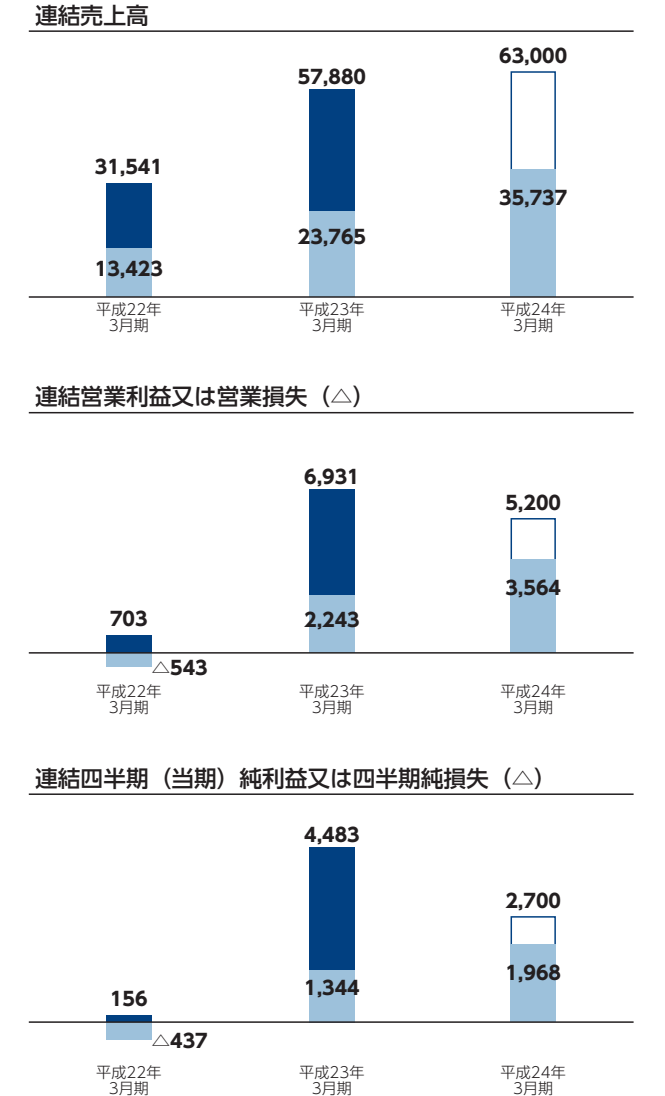
いま、世界各国で脱原発と再生可能エネルギー政策を見直す機運が高まっており、メガソーラー発電所などの計画が次々と発表されています。

こうした動きは、欧州での財政問題の長期化、米国の景気減速などにより一時的に停滞する可能性を持つものの、世界の人口増などを考慮すれば、環境・新エネルギーへのシフトはゆるぎないものとらえています。ただ、外国為替では、著しい円高傾向が続いており、今後は一段と慎重な経営のかじ取りが迫られています。当社グループは、時代の追い風を受けた成長分野に軸足を置きつつも、周りの状況をにらみつつ、引き続き中長期の視点で株主価値の向上に努めてまいります。株主のみなさまのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

● 決算ハイライト

(単位:百万円)

■ 第2四半期累計 ■ 通期 □ 予想



これまでのフェローテック、これからのフェローテック。

■ 技術開発とものづくりの30年

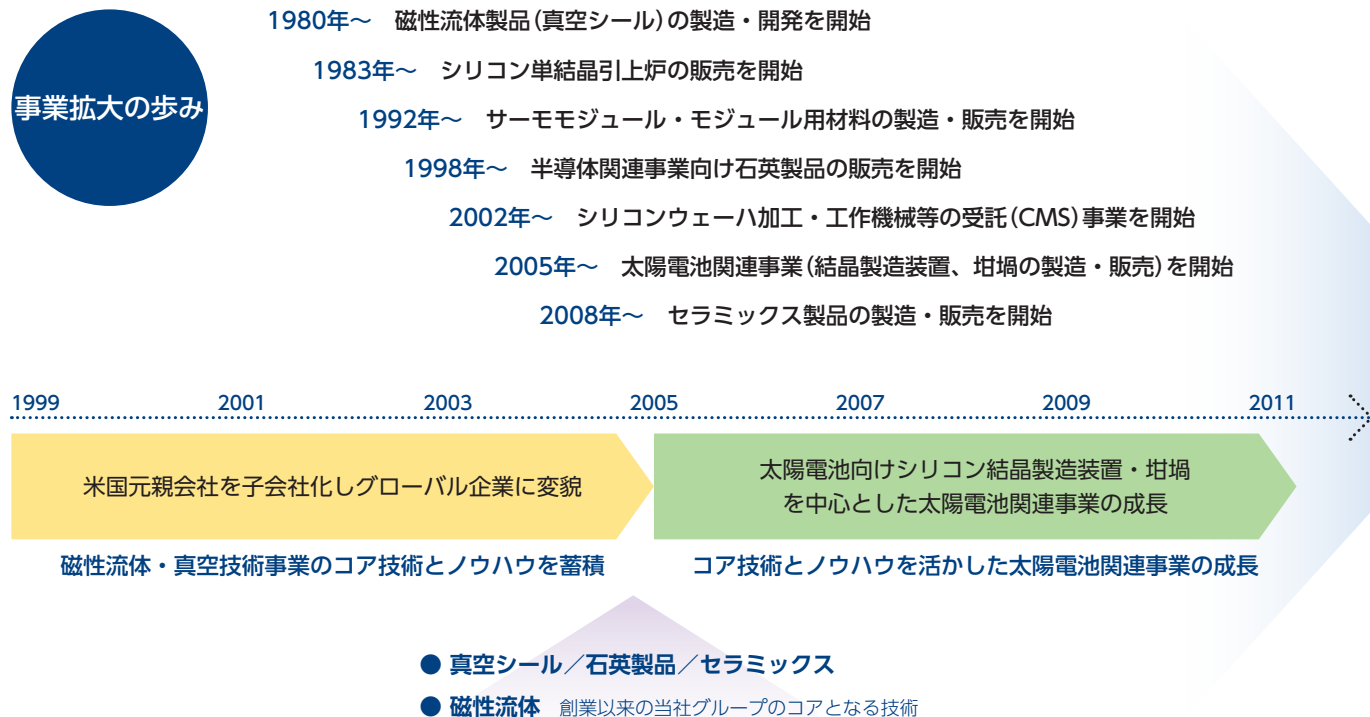
1980年の設立以来、当社は磁性流体を応用した真空シールとサーモジュールをはじめとする先進的な技術を、エレクトロニクス・半導体・工作機械・民生機器など多くの産業界に提供してきました。

1990年代からは海外での生産を開始し、石英製品やセラミックス製品、シリコンウェーハ加工など、ものづくりの幅を広げて成長を加速。そして2005年、次代を担う太陽光発電分野に参入しました。

■ 今後は環境・新エネルギー分野に注力

設立30周年となった前期を終え、当社は「第2の創業」に向けた飛躍を目指していきます。

太陽電池やLEDを核とする環境・新エネルギー分野は、世界的な需要の高まりを受け、今後一層の成長が見込まれます。当社は、この拡大市場を次なる成長の舞台と定め、積極的な投資を実施し、事業構造の転換を遂げてまいります。



太陽電池関連ビジネスのさらなる拡大に向けて

太陽電池製造工程における製品ラインナップを拡張。そして製造拠点を強化し、供給力を増大します。

- 機能・品質の向上
- 生産能力の拡大
- 新製品の投入
- 海外営業力の強化



シリコン単結晶引上装置

LED関連ビジネスのさらなる拡大に向けて

真空蒸着装置に続き、LED製造に必要な装置・装置部品の提供を拡げるべく、技術力を高めしていきます。

- 新製品の開発
- 蒸着装置の拡販
- 製造技術の確立

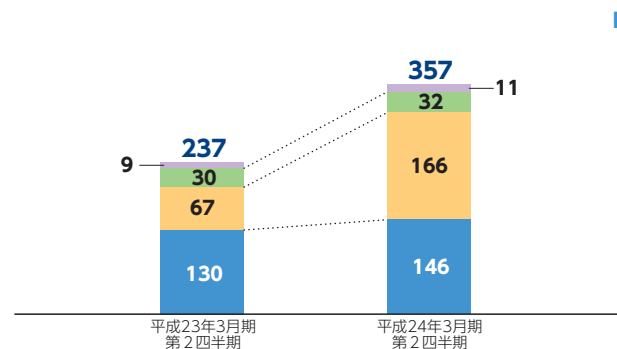


真空蒸着装置

当社は、製品用途の類似性と販売先業種により区分し、「装置関連事業」「太陽電池関連事業」及び「電子デバイス事業」の3事業を報告セグメントとしております。

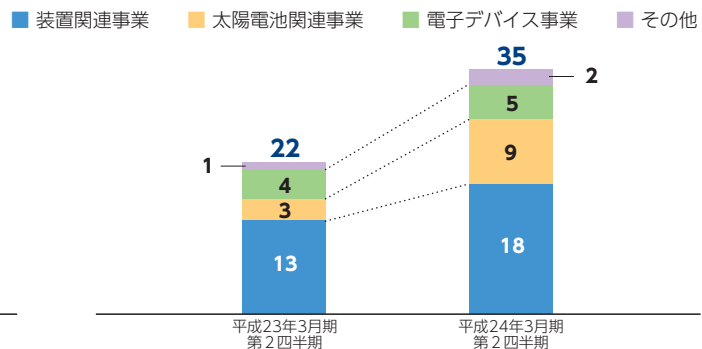
■ セグメント別売上高の状況

(単位:億円)



■ セグメント別営業利益の状況

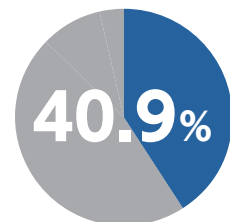
(単位:億円)



※ 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。
各セグメントの売上高は、外部顧客に対する数値を記載しております。また、営業利益の合計は内部調整後の数値を記載いたしております。

装置関連事業

売上高構成比



半導体・FPD・LED関連など先端産業のビジネスパートナーとして、真空シール、石英製品、セラミックス製品等を生産しています。

売上高

146億円

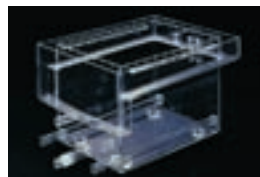
営業利益

18億円

各製品の需要に一服感が見られたものの、半導体・LED製造装置や有機ELパネル等のFPD製造装置向け真空シールに加え、半導体製造プロセスに使われる石英製品やセラミックス製品などのマテリアル品がほぼ計画どおりで推移しました。



真空シール



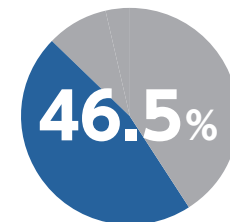
石英製品



セラミックス製品

太陽電池関連事業

売上高構成比



太陽電池生産の前工程を広くカバー。シリコン結晶製造装置の他、消耗品の石英坩堝、部材のシリコン製品等を生産しています。

売上高

166億円

営業利益

9億円

シリコン結晶製造装置の出荷は、一部で出荷延期が発生しました。太陽電池用シリコンは、太陽電池セル・モジュールの市場在庫が増加したことから、太陽電池用ウェーハの価格が下落したものの、計画を上回りました。消耗品である石英坩堝は、堅調に推移しました。



角槽坩堝



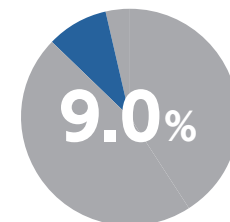
石英坩堝



ウェーハ

電子デバイス事業

売上高構成比



エレクトロニクス産業を中心にさまざまな分野で活躍するサーモモジュールや磁性流体等を生産しています。

売上高

32億円

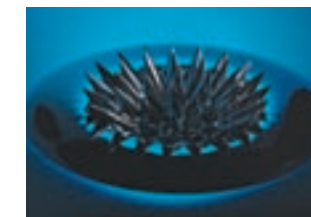
営業利益

5億円

主力の自動車温調シート向けサーモモジュールは、好調な自動車販売に支えられ底堅く推移しました。民生製品向けでは、家電需要が一巡したものの、バイオ向けや光通信向けなどの高機能製品が堅調に推移しました。



サーモモジュール



磁性流体

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成23年9月30日現在	前期 平成23年3月31日現在
資産の部		
流動資産	48,979	36,133
固定資産	28,080	25,365
有形固定資産	22,320	19,204
無形固定資産	2,546	2,812
投資その他の資産	3,213	3,349
資産合計	77,059	61,499
負債の部		
流動負債	35,021	25,848
固定負債	7,408	10,086
負債合計	42,429	35,935
純資産の部		
株主資本	36,364	27,362
その他の包括利益累計額	△2,616	△2,701
少数株主持分	882	903
純資産合計	34,630	25,564
負債純資産合計	77,059	61,499

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	2,460	527
投資活動による キャッシュ・フロー	△4,701	△1,124
財務活動による キャッシュ・フロー	8,331	1,457
現金及び現金同等物に係る 換算差額	36	△286
現金及び現金同等物の 増加額	6,127	573
現金及び現金同等物の 期首残高	7,310	5,867
現金及び現金同等物の 四半期末残高	13,438	6,440

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
売上高	35,737	23,765
売上原価	25,688	16,254
売上総利益	10,049	7,511
販売費及び一般管理費	6,484	5,267
営業利益	3,564	2,243
営業外収益	190	173
営業外費用	616	524
経常利益	3,138	1,893
特別利益	79	104
特別損失	402	81
税金等調整前四半期純利益	2,814	1,916
法人税等	773	568
少数株主損益調整前四半期純利益	2,041	1,347
少数株主利益	73	2
四半期純利益	1,968	1,344

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
少数株主損益調整前四半期純利益	2,041	1,347
その他の包括利益	95	△939
その他有価証券評価差額金	△128	△128
為替換算調整勘定	213	△806
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△4
四半期包括利益	2,136	407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,053	415
少数株主に係る四半期包括利益	82	△7

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

太陽電池関連事業の拡大に向けた設備増強と資金調達



「銀川工場」オープニングレセプション当日の様子



● 中国・銀川に太陽電池関連の新工場を設置

本年4月、中国の寧夏回族自治区銀川市に太陽電池関連事業の製造子会社を2社設立しました。当社の中国子会社、上海中和熱磁電子有限公司および杭州先進石英材料有限公司の製造拠点「銀川工場」として機能します。

新子会社のうち、シリコンインゴットの製造・販売を行う寧夏銀和新能源科技有限公司は、単結晶インゴットを年間600トン、多結晶インゴットを同840トン生産する能力を有し、石英坩堝の製造・販売会社である寧夏富樂徳石英材料有限公司は、一流のオートメーション設備を備え、高性能の石英坩堝を年間12万個生産します。

いずれも稼働を開始しており、中国太陽電池市場

の旺盛な需要を逃さず獲得していきます。

● 増産体制の構築に向けて資金調達を実施

当社は本年7月、新株式発行および株式売出しによる公募増資ならびに第三者割当増資を実施しました。これは、太陽電池関連事業を中心とする増産投資のための資金確保と、短期借入金の返済を目的とするものです。

本件増資により、当社の発行済株式総数は30,507,624株となりました。調達資金のうち、60億5千万円を連結子会社への投融資資金に充当する予定です。

会社概要

商号	株式会社フェローテック
(英文表記)	Ferrotec Corporation
設立	昭和55年9月27日
資本金	130億134万6,010円
株式公開	JASDAQ 平成8年10月18日 (証券コード:6890)
決算期	3月31日
従業員数	212名

役員

取締役	
代表取締役社長	山村 章
代表取締役副社長	山村 丈
代表取締役副社長	賀 賢 漢
取締役	小松 輝 寿
社外取締役	中塚 勝 人
社外取締役	吉田 浩 二
社外取締役	島田 忠 男

監査役	
常勤社外監査役	宮田 賢 一
社外監査役	井上 朗
社外監査役	片山 茂 雄
社外監査役	福森 久 美

事業所

本社	〒104-0031 東京都中央区京橋1-4-14
本社事務所	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5階
関西営業所	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町11-34 第10マイダビル1階
千葉工場	〒289-2131 千葉県匝瑳市みどり平1-4
会津工場	〒965-0102 福島県会津若松市真宮新町 北2-53

グローバルネットワーク (平成23年10月1日現在)

国内	株式会社フェローテックセラミックス(東京) アリオンテック株式会社(山形)
海外	杭州大和熱磁電子有限公司(中国杭州市) 杭州先進石英材料有限公司(中国杭州市) 杭州晶鑫科技有限公司(中国杭州市) 上海申和熱磁電子有限公司(中国上海市) 上海漢虹精密機械有限公司(中国上海市) 上海漢虹国際貿易有限公司(中国上海市) 香港漢虹新能源裝備集團有限公司(香港) 台湾飛羅得股份有限公司(台湾) Ferrotec Korea Co., Ltd. (韓国) Ferrotec Green Energy Korea Corporation(韓国) Ferrotec Corporation Singapore Pte.Ltd.(シンガポール) Ferrotec(USA) Corporation(アメリカ) Ferrotec Material Solutions, Inc. (アメリカ) Ferrotec GmbH(ドイツ) Ferrotec Ltd.(イギリス) Ferrotec S.A.(スペイン) Ferrotec S.R.L.(イタリア) Ferrotec SARL(フランス) SCTB NORD(ロシア)

株式の状況

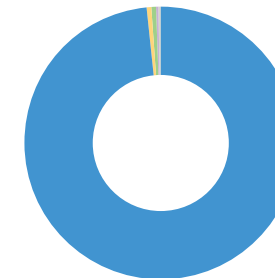
発行可能株式総数	67,000,000株
発行済株式総数	30,507,624株
株主数	25,396名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,459,500	4.79
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,023,800	3.36
大阪証券金融株式会社	965,800	3.17
山村 章	807,400	2.65
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	462,000	1.51
株式会社三菱東京UFJ銀行	420,000	1.38
三井造船株式会社	410,000	1.34
住友信託銀行株式会社	400,000	1.31
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	371,670	1.22
大和証券株式会社	325,700	1.07

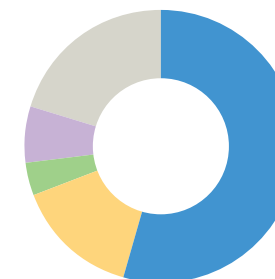
(注) 当社は自己株式93,344株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

所有者別株式分布状況



株主数 25,395名

個人その他	25,012名	98.49%
外国法人等	108名	0.42%
その他法人	198名	0.77%
証券会社	55名	0.21%
金融機関	22名	0.08%



株式数 30,414,280株

個人その他	16,575,149株	54.49%
外国法人等	4,474,959株	14.71%
その他法人	1,182,172株	3.88%
証券会社	2,024,098株	6.65%
金融機関	6,157,902株	20.24%

(注) 自己株式93,344株は上記の円グラフ中の株主数・株式数に含まれていません。